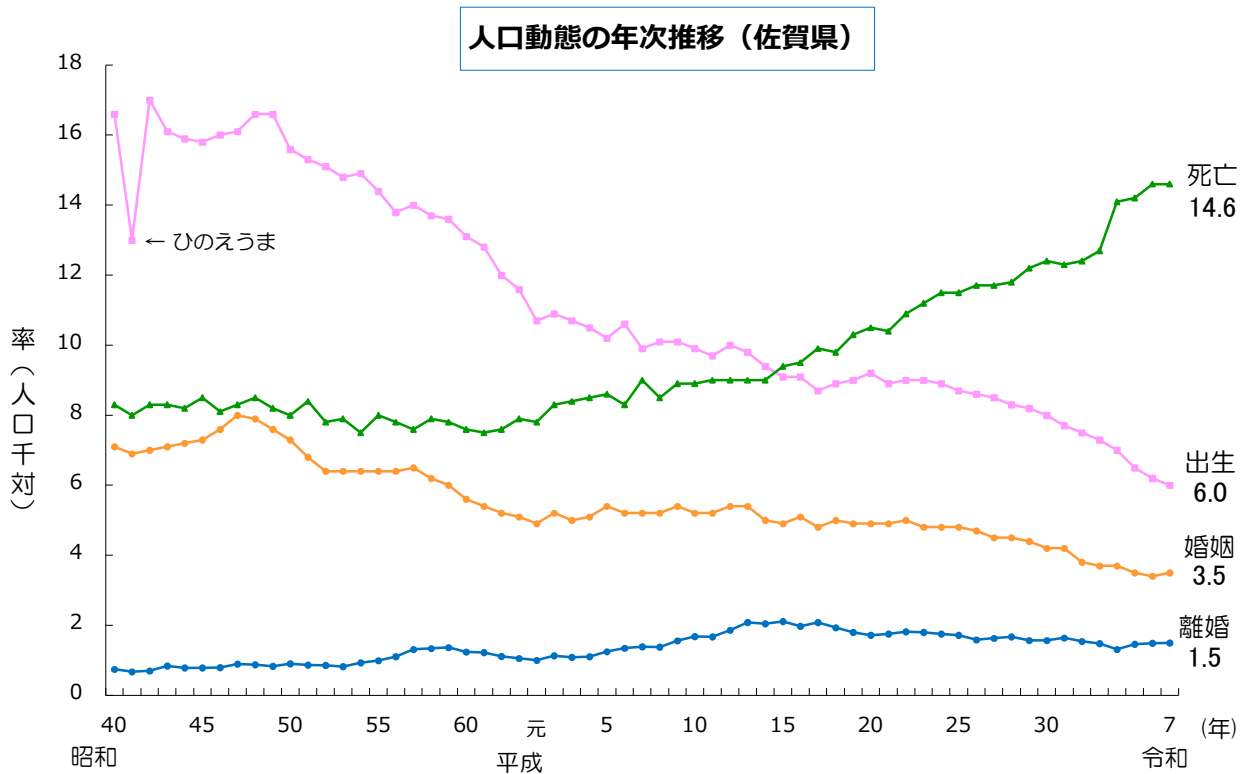


令和 7 年 人口動態統計月報年計（概数）の概況 ー佐賀県ー



目 次

結果の概要

利用上の注意	P. 1
人口動態総覧	P. 4
1 出生数	P. 5
2 合計特殊出生率	P. 5
3 死亡数	P. 6
4 死因順位	P. 7
5 自然増減数	P. 8
6 死産数	P. 8
7 婚姻件数	P. 8
8 離婚件数	P. 8

統計表

第1表 主な死因別、悪性新生物の主な部位別死亡数・死亡率（人口10万対）	P. 10
第2表 死亡数・死亡率（人口10万対）、死因（選択死因分類）・性別	P. 11
第3表 死亡数・死亡率（人口10万対）、死因（死因簡単分類）・性別	P. 12
第4表 三大死因死亡数、性・年齢階級別	P. 16
第5表 乳児死亡数、新生児死亡数	P. 18
（参考）合計特殊出生率について	P. 22

< 利用上の注意 >

1. 表章記号の規約

計数のない場合	-
統計項目のあり得ない場合	・
計数不明または計数を表章することが不適当な場合	…
比率が微小（0.05未満）の場合	0.0
減少数（率）の場合	△

なお、掲載の数値（実数を除く）は四捨五入しているため、内訳の合計が「総数」に合わない場合がある。

2. 用語の説明

自 然 増 減：出生数から死亡数を減じたもの
乳 児 死 亡：生後1年未満の死亡
新 生 児 死 亡：生後4週（28日）未満の死亡
早期新生児死亡：生後1週（7日）未満の死亡
死 産：妊娠満12週以後の死児の出産
周 産 期 死 亡：妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの

3. 諸率の算出に用いた人口

令和6年：「人口推計（2024年10月1日現在）」（総務省統計局）
全国 120,295,592 人 （男：58,449,924人、女：61,845,668人）
佐賀県 777,000 人 （男： 369,000人、女： 408,000人）

令和7年：総務省統計局の資料に基づき、令和7年10月1日現在の人口を厚生労働省で推計
全国 119,379,692 人 （男：57,988,614人、女：61,391,078人）
佐賀県 770,000 人 （男： 366,000人、女： 404,000人）

※いずれも日本人人口である。

4. 本概況で使用した令和6年以前の数値は、県医務課「人口動態統計（確定）」による。

5. 追って公表する令和7（2025）年確定数では、「令和7年国勢調査」の人口を用いて諸率を改めて計算するため、数値が変わる可能性がある。

結 果 の 概 要

概 数

人 口 動 態 総 覧

佐 賀 県

		実 数				率				全国順位		令和 7 年 平均発生 間 隔		
						佐賀県		全 国						
		令和 7 年	令和 6 年	増減	対前 年比 (R 6 年=100)	令和 7 年	令和 6 年	令和 7 年	令和 6 年	令和 7 年	令和 6 年			
出 生		4 611	4 824	△ 213	95.6	6.0	6.2	5.6	5.7	9	7	時 分 秒		
死 亡		11 255	11 381	△ 126	98.9	14.6	14.6	13.3	13.3	24	24	1 53 59		
乳児死亡		9	13	△ 4	69.2	2.0	2.7	1.9	1.8	15	3	0 46 42		
新生児死亡		5	4	1	125.0	1.1	0.8	0.9	0.9	11	30	973 20 0		
自然増減		△6 644	△6 557	△ 87	△101.3	△ 8.6	△ 8.4	△ 7.7	△ 7.6	17	17	1 752 0 0	…	
死 産		96	85	11	112.9	20.4	17.3	22.3	21.8	40	44	7 36 15		
自然死産		50	43	7	116.3	10.6	8.8	10.2	9.8	21	41	3 17 0		
人工死産		46	42	4	109.5	9.8	8.6	12.2	12.1	38	45	7 36 15		
周産期死亡		16	16	0	100.0	3.5	3.3	3.4	3.3	19	26	7 36 15		
妊娠満22週 以後の死産		11	12	△ 1	91.7	2.4	2.5	2.7	2.6	37	27	7 36 15		
早 期 新生児死亡		5	4	1	125.0	1.1	0.8	0.6	0.7	5	18	7 36 15		
婚 姻		2 668	2 609	59	102.3	3.5	3.4	4.1	4.0	24	33	7 36 15		
離 婚		1 152	1 159	△ 7	99.4	1.50	1.49	1.50	1.55	15	28	7 36 15		
合計特殊 出生率		…	…	…	…	1.38	1.41	1.14	1.15	8	6	7 36 15		
生 活 習 慣 病 死 亡	悪性新生物	2 589	2 655	△ 66	97.5	336.2	341.7	317.3	319.3	21	20	7 36 15		
	心 疾 患	1 325	1 439	△ 114	92.1	172.1	185.2	184.7	188.2	40	40	7 36 15		
	脳血管疾患	735	649	86	113.3	95.5	83.5	84.1	85.5	24	35	7 36 15		

注：1）率は、出生・死亡・自然増減・婚姻・離婚は人口千対、乳児死亡・新生児死亡・早期新生児死亡は出生千対、死産は出産（出生＋死産）千対、周産期死亡・妊娠満22週以後の死産は出産（出生＋妊娠満22週以後の死産）千対、生活習慣病死亡は人口10万対である。

2）合計特殊出生率とは、「15～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で、一人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子ども数に相当する。

3）全国順位は高率順位である。なお、同率であった場合、令和7年は概数値であるため、表示桁数により、また、令和6年は確定値であるため、表示以下桁数により順位を付している。

1 出生数は減少

出生数は4,611人で、前年の4,824人より213人減少し、出生率(人口千対)は6.0で前年の6.2を0.2ポイント下回った。

出生数を母の年齢階級(5歳階級)別にみると、30～34歳が1,563人で前年に引き続き最も多く、19歳以下及び45～49歳を除いた各階級で前年より減少した。

母の年齢階級別出生数

佐賀県

母の年齢	出 生 数				対前年増減		
	令和7年	令和6年	令和5年	令和4年	(7-6)年	(6-5)年	(5-4)年
総 数	4 611	4 824	5 144	5 552	△ 213	△ 320	△ 408
～14歳	1	-	-	-	1	-	-
15～19	45	31	41	48	14	△ 10	△ 7
20～24	407	502	491	555	△ 95	11	△ 64
25～29	1 314	1 335	1 475	1 570	△ 21	△ 140	△ 95
30～34	1 563	1 588	1 700	1 868	△ 25	△ 112	△ 168
35～39	1 008	1 090	1 147	1 199	△ 82	△ 57	△ 52
40～44	260	274	281	303	△ 14	△ 7	△ 22
45～49	12	3	9	9	9	△ 6	-
50～	1	1	-	-	-	1	-
不 詳	-	-	-	-	-	-	-

2 合計特殊出生率は低下

合計特殊出生率は1.38であり、前年の1.41を0.03ポイント下回った。

都道府県別にみると、令和7年は沖縄県、宮崎県、福井県、長崎県、島根県、香川県、熊本県に次いで第8位となった。

合計特殊出生率の年次推移

	平成 2年	7年	12年	17年	22年	27年	令和 2年	5年	6年	7年
佐賀県	1.75	1.64	1.67	1.48	1.61	1.64	1.59	1.46	1.41	1.38
全 国	1.54	1.42	1.36	1.26	1.39	1.45	1.33	1.20	1.15	1.14

注：合計特殊出生率は、「15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で、一人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

3 死亡数は減少

死亡数は11,255人で前年の11,381人より126人減少し、死亡率（人口千対）は14.6で前年と同率であった。

死亡数を年齢（5歳階級）別にみると、下表のとおり70歳以上が全体の88.3%を占めており、65歳以上を含めると全体の92.9%に上った。

また、本県の死亡率はいずれの年も全国平均を上回っているが、基準人口に全国の人口を使用した年齢調整死亡率で比べてみると全国の死亡率を下回ることから、本県の死亡率が高いのは高齢人口の割合が高いことによるものと思われる。

年齢（5歳階級）別にみた死亡数・死亡率・死亡割合

佐賀県

年齢階級	死 亡 数			死 亡 率			死 亡 割 合	
	令和7年	令和6年	対前年増減	人口千対		対前年増減	令和7年	令和6年
				令和7年	令和6年			
総 数	11 255	11 381	△ 126	14.6	14.6	0.0	100.0	100.0
0～4歳	10	17	△ 7	0.4	0.6	△ 0.2	0.1	0.1
5～9	2	1	1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0
10～14	1	6	△ 5	0.0	0.2	△ 0.2	0.0	0.1
15～19	5	3	2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
20～24	11	15	△ 4	0.3	0.5	△ 0.2	0.1	0.1
25～29	12	10	2	0.4	0.4	0.0	0.1	0.1
30～34	13	8	5	0.4	0.2	0.2	0.1	0.1
35～39	29	24	5	0.8	0.6	0.2	0.3	0.2
40～44	44	48	△ 4	1.0	1.0	0.0	0.4	0.4
45～49	74	61	13	1.5	1.2	0.3	0.7	0.5
50～54	120	106	14	2.3	2.1	0.2	1.1	0.9
55～59	178	179	△ 1	3.8	3.8	0.0	1.6	1.6
60～64	299	271	28	6.2	5.5	0.7	2.7	2.4
65～69	522	528	△ 6	10.0	9.9	0.1	4.6	4.6
70～74	890	936	△ 46	15.3	15.5	△ 0.2	7.9	8.2
75～79	1 283	1 241	42	23.8	25.0	△ 1.2	11.4	10.9
80～84	1 546	1 603	△ 57	43.0	43.2	△ 0.2	13.7	14.1
85～89	2 240	2 226	14	85.2	84.3	0.9	19.9	19.6
90～94	2 327	2 319	8	148.2	148.2	0.0	20.7	20.4
95歳以上	1 649	1 779	△ 130	257.1	291.5	△ 34.4	14.7	15.6

注：率及び割合は小数点第5位まで算出し、端数処理後の小数点第1位までを表示している

死亡率（人口千対）の年次推移

	平成 2年	7年	12年	17年	22年	27年	令和 2年	5年	6年	7年
佐賀県	8.3	9.0	9.0	9.9	10.9	11.7	12.4	14.2	14.6	14.6
全 国	6.7	7.4	7.7	8.6	9.5	10.3	11.1	13.0	13.3	13.3
年齢調整 死亡率※	6.8	7.5	4.6	4.3	3.9	3.6	9.6	10.5	10.6	10.5

※年齢調整死亡率とは人口構成の異なる集団での死亡率を比較するために、一定の基準人口にあてはめて調整した死亡率のことをいう。

※年齢調整死亡率は各年確定値とした（令和7年を除く）。

※平成2年は「特定死因別訂正死亡率」

注：1）死亡率の分母に用いた人口

国勢調査年：「国勢調査」（総務省統計局）

それ以外の年：「人口推計」（総務省統計局）、「推計人口（各年10月1日現在）」（県統計分析課）

ただし、令和7年は総務省統計局の資料に基づき、令和7年10月1日現在の人口を厚生労働省で推計。

2）率及び割合は端数処理後の小数点第1位までを表示している。

4 死因順位は悪性新生物が1位

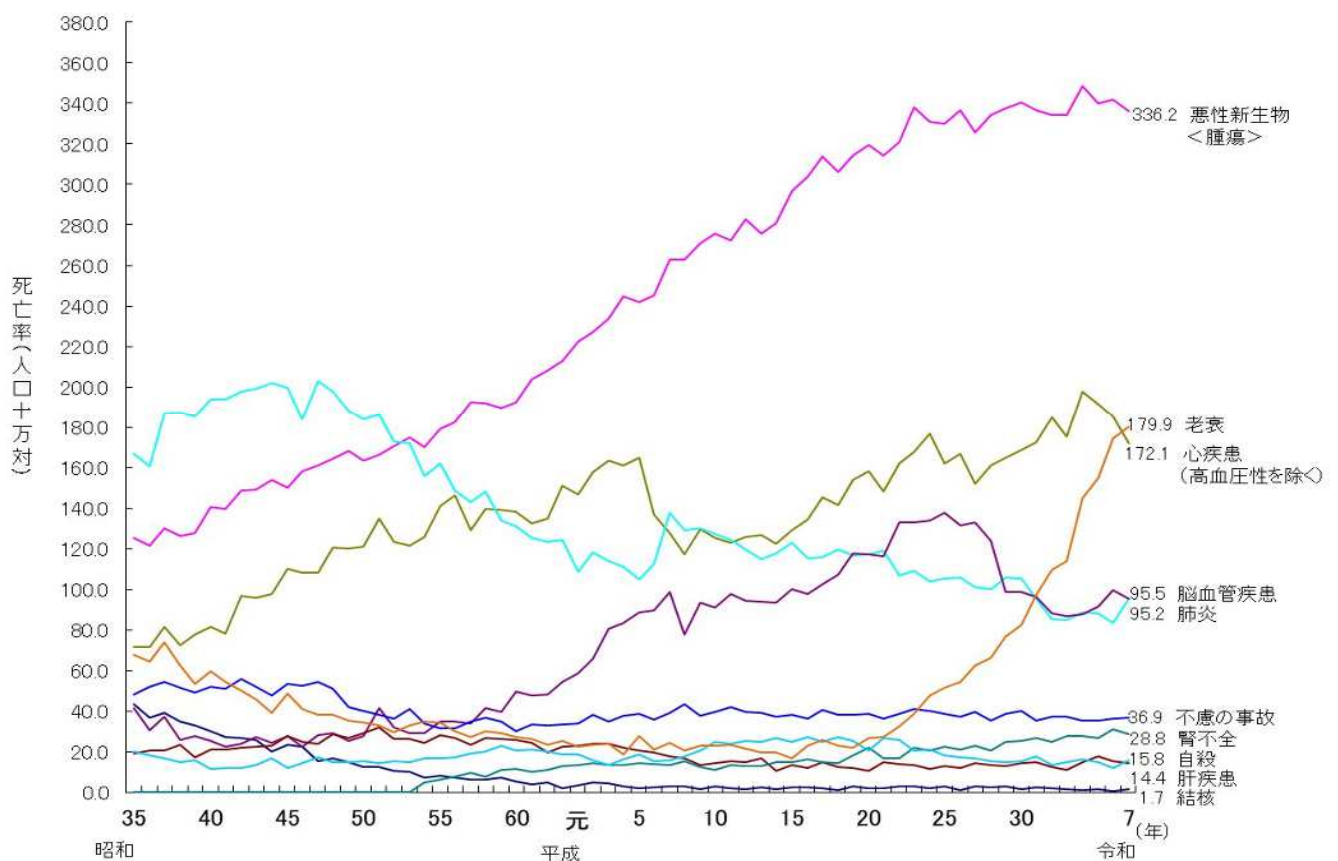
主な死因別、悪性新生物の部位別死亡数・死亡率について、前年と比較すると第1表（統計表）のとおりである。

死因順位の第1位は悪性新生物＜腫瘍＞で、昭和53年以降47年連続第1位であり、全死亡者に占める割合もおよそ23.0%で、全死亡者のおよそ4.3人に1人は悪性新生物で死亡したことになる。

主な死因の死亡率は、上位から「悪性新生物＜腫瘍＞」「老衰」「心疾患（高血圧性を除く）」「脳血管疾患」「肺炎」の順となった。

また、悪性新生物＜腫瘍＞の主な部位別死亡数は「気管、気管支及び肺」「結腸」「胃」の順で多く、前年と比較すると「肝及び肝内胆管」「気管、気管支及び肺」「乳房」等は減少しているが、「悪性リンパ腫」「白血病」「食道」等で増加している。

主な死因別にみた死亡率の推移



注： 1) 死因分類の改正により、年次別比較には完全な内容の一致をみることはできない。

死因内容の変遷は、人口動態統計 上巻（厚生労働省）を参照のこと。

2) 表頭の死因名等は第10回死因簡単分類による。

3) 平成29年の「肺炎」の低下の主な要因は、ICD-10（2013年版）（平成29年1月適用）による原死因選択ルール明確化によるものと考えられる。

5 自然増減数は減少幅が拡大

出生と死亡の差である自然増減数は△6,644人で、前年の△6,557人より87人減少幅が拡大し、自然増減率（人口千対）は△8.6で、平成15年から23年連続でマイナスとなった。

6 死産数は増加

死産数は96胎で、前年の85胎より11胎増加し、死産率（出産（出生＋死産）千対）は20.4で、前年の17.3を3.1ポイント上回った。

7 婚姻件数は増加

婚姻件数は2,668組で前年の2,609組より59組増加し、婚姻率（人口千対）は3.5で前年の3.4を0.1ポイント上回った。

また、平均初婚年齢（各届出年に結婚生活に入ったもの）は、夫は30.1歳で前年と変わらず、妻は29.4歳で前年の29.1歳より0.3歳高くなった。

平均初婚年齢の年次推移

		平成 2年	7年	12年	17年	22年	27年	令和 2年	5年	6年	7年
佐賀県	夫	28.4	28.4	28.0	29.0	29.6	30.2	30.2	30.2	30.1	30.1
	妻	25.9	26.3	26.5	27.4	28.2	28.9	29.1	29.2	29.1	29.4
全 国	夫	28.4	28.5	28.8	29.8	30.5	31.1	31.0	31.1	31.1	31.0
	妻	25.9	26.3	27.0	28.0	28.8	29.4	29.4	29.7	29.8	29.7

8 離婚件数は減少

離婚件数は1,152組で前年の1,159組より7組減少し、離婚率（人口千対）は1.50で前年の1.49を0.01ポイント上回った。

統計表

第1-1表 主な死因の死亡数・死亡率（人口10万対）、全国順位

佐賀県

死 因 2)	死亡数				死亡率（人口10万対）			死亡割合(%)		全国順位(死亡率)	
	令和7年	令和6年	対前年 増減	対前年比 (R6年=100)	令和7年	令和6年	令和7年 全国	令和7年	令和6年	令和7年	令和6年
全 死 因	11 255	11 381	△ 126	98.9	1 461.7	1 464.7	1 331.5	100.0	100.0	24	24
悪 性 新 生 物 < 腫 瘍 >	2 589	2 655	△ 66	97.5	336.2	341.7	317.3	23.0	23.3	21	20
老 衰	1 385	1 354	31	102.3	179.9	174.3	179.9	12.3	11.9	33	33
心疾患（高血圧性を除く）	1 325	1 439	△ 114	92.1	172.1	185.2	184.7	11.8	12.6	40	40
脳 血 管 疾 患	735	649	86	113.3	95.5	83.5	84.1	6.5	5.7	24	35
肺 炎	733	773	△ 40	94.8	95.2	99.5	70.4	6.5	6.8	8	8
誤 嚥 性 肺 炎	531	571	△ 40	93.0	69.0	73.5	53.9	4.7	5.0	8	6
不 慮 の 事 故	284	282	2	100.7	36.9	36.3	37.7	2.5	2.5	38	36
腎 不 全	222	239	△ 17	92.9	28.8	30.8	24.6	2.0	2.1	21	17
ア ル ツ ハ イ マ ー 病	197	181	16	108.8	25.6	23.3	21.6	1.8	1.6	24	30
血管性及び詳細不明の認知症	133	134	△ 1	99.3	17.3	17.2	20.0	1.2	1.2	35	37

注： 1）令和7年の数値は概数、令和6年の数値は確定数による。

2）令和7年の全国区における死亡率上位の死因を表章している。

第1-2表 悪性新生物の主な部位別死亡数・死亡率

佐賀県

部位別	死亡数						死亡率（人口10万対）			死亡割合(%)	
	令和7年		令和6年		対前年 増減	対前年比 (R6年=100)	令和 7年	令和 6年	令和7年 全国	令和 7年	令和 6年
	死亡数	順位	死亡数	順位							
総 数	2 589		2 655		△ 66	97.5	336.2	341.7	317.3	100.0	100.0
口唇、口腔及び咽頭	54	13	65	13	△ 11	83.1	7.0	8.4	7.3	2.1	2.4
食 道	68	12	51	14	17	133.3	8.8	6.6	8.8	2.6	1.9
胃	260	3	245	4	15	106.1	33.8	31.5	30.1	10.0	9.2
結 腸	266	2	277	2	△ 11	96.0	34.5	35.6	31.3	10.3	10.4
直腸S状結腸移行部及び直腸	107	8	106	8	1	100.9	13.9	13.6	13.1	4.1	4.0
肝及び肝内胆管	186	5	229	5	△ 43	81.2	24.2	29.5	18.4	7.2	8.6
胆のう及びその他の胆道	125	6	130	6	△ 5	96.2	16.2	16.7	14.1	4.8	4.9
膵	243	4	257	3	△ 14	94.6	31.6	33.1	35.2	9.4	9.7
気管、気管支及び肺	460	1	497	1	△ 37	92.6	59.7	64.0	61.9	17.8	18.7
乳 房	100	9	115	7	△ 15	87.0	13.0	14.8	13.5	3.9	4.3
子 宮 (1)	46	15	47	15	△ 1	97.9	11.4	11.5	11.8	1.8	1.8
卵 巣 (1)	31	16	30	16	1	103.3	7.7	7.4	8.1	1.2	1.1
前 立 腺 (2)	81	11	94	9	△ 13	86.2	22.1	25.5	23.2	3.1	3.5
膀 胱	52	14	66	12	△ 14	78.8	6.8	8.5	8.1	2.0	2.5
悪性リンパ腫	115	7	84	10	31	136.9	14.9	10.8	11.9	4.4	3.2
白 血 病	89	10	68	11	21	130.9	11.6	8.8	8.4	3.4	2.6
〔再掲〕大腸	373	—	383	—	△ 10	97.4	48.4	49.3	44.5	14.4	14.4

注： 1）令和7年の数値は概数、令和6年の数値は確定数による。

2）死亡割合は、端数処理の関係で合計と内訳の計が一致しない場合がある。

3）(1)は女性の数値、(2)は男性の数値である。

4）(3)「〔再掲〕大腸」は「結腸」と「直腸S状結腸移行部及び直腸」の合計を示す。

5）順位は、表に記載している部位別の順位である。

第2表 選択死因死亡数・死亡率（人口10万対）・性別

令和7年（概数）佐賀県

死因簡単 分類コード	選択死因 分類コード	死 因	死 亡 数			死 亡 率		
			総数	男	女	総数	男	女
全 死 因			11 255	5 407	5 848	1 461.7	1 477.3	1 447.5
01200	Se 01	結核	13	8	5	1.7	2.2	1.2
02100	Se 02	悪性新生物＜腫瘍＞	2 589	1 414	1 175	336.2	386.3	290.8
02102	Se 03	食道＜腫瘍＞	68	52	16	8.8	14.2	4.0
02103	Se 04	胃＜腫瘍＞	260	165	95	33.8	45.1	23.5
02104	Se 05	結腸＜腫瘍＞	266	113	153	34.5	30.9	37.9
02105	Se 06	直腸S状結腸移行部 及び直腸＜腫瘍＞	107	67	40	13.9	18.3	9.9
02106	Se 07	肝及び肝内胆管＜腫瘍＞	186	118	68	24.2	32.2	16.8
02107	Se 08	胆のう及びその他の胆道 ＜腫瘍＞	125	51	74	16.2	13.9	18.3
02108	Se 09	膵＜腫瘍＞	243	112	131	31.6	30.6	32.4
02110	Se 10	気管, 気管支及び肺＜腫瘍＞	460	313	147	59.7	85.5	36.4
02112	Se 11	乳房＜腫瘍＞	100	1	99	13.0	0.3	24.5
02113	Se 12	子宮＜腫瘍＞	46	・	46	11.4	・	11.4
02119	Se 13	白血病＜腫瘍＞	89	44	45	11.6	12.0	11.1
04100	Se 14	糖尿病	115	64	51	14.9	17.5	12.6
09100	Se 15	高血圧性疾患	94	46	48	12.2	12.6	11.9
09200	Se 16	心疾患（高血圧性を除く）	1 325	575	750	172.1	157.1	185.6
09202	Se 17	急性心筋梗塞	143	77	66	18.6	21.0	16.3
09203	Se 18	その他の虚血性心疾患	97	55	42	12.6	15.0	10.4
09206	Se 19	不整脈及び伝導障害	212	105	107	27.5	28.7	26.5
09207	Se 20	心不全	711	272	439	92.3	74.3	108.7
09300	Se 21	脳血管疾患	735	385	350	95.5	105.2	86.6
09301	Se 22	くも膜下出血	84	34	50	10.9	9.3	12.4
09302	Se 23	脳内出血	234	128	106	30.4	35.0	26.2
09303	Se 24	脳梗塞	400	214	186	51.9	58.5	46.0
09400	Se 25	大動脈瘤及び解離	159	71	88	20.6	19.4	21.8
10200	Se 26	肺炎	733	349	384	95.2	95.4	95.0
10400	Se 27	慢性閉塞性肺疾患	98	87	11	12.7	23.8	2.7
10500	Se 28	喘息	11	5	6	1.4	1.4	1.5
11300	Se 29	肝疾患	111	70	41	14.4	19.1	10.1
14200	Se 30	腎不全	222	112	110	28.8	30.6	27.2
18100	Se 31	老衰	1 385	323	1 062	179.9	88.3	262.9
20100	Se 32	不慮の事故	284	153	131	36.9	41.8	32.4
20101	Se 33	交通事故	24	15	9	3.1	4.1	2.2
20200	Se 34	自殺	122	80	42	15.8	21.9	10.4

注：1）子宮の悪性新生物の死亡率は、女性人口10万に対する率である。

2）死亡率の分母に用いた人口：総務省統計局の資料に基づき、令和7年10月1日現在の日本人人口を厚生労働省で推計。

第3表 死亡数・死亡率（人口10万対），死因（死因簡単分類）別

死因分類 番号	死 因	死 亡 数			死 亡 率
		総数	男	女	
	総 数	11 255	5 407	5 848	1 461.7
01000	感染症及び寄生虫症	170	81	89	22.1
01100	腸管感染症	23	6	17	3.0
01200	結核	13	8	5	1.7
01201	呼吸器結核	11	6	5	1.4
01202	その他の結核	2	2	-	0.3
01300	敗血症	71	38	33	9.2
01400	ウイルス性肝炎	12	4	8	1.6
01401	B型ウイルス性肝炎	6	2	4	0.8
01402	C型ウイルス性肝炎	5	2	3	0.6
01403	その他のウイルス性肝炎	1	-	1	0.1
01500	ヒト免疫不全ウイルス[HIV]病	1	-	1	0.1
01600	その他の感染症及び寄生虫症	50	25	25	6.5
02000	新生物＜腫瘍＞	2 668	1 456	1 212	346.5
02100	悪性新生物＜腫瘍＞	2 589	1 414	1 175	336.2
02101	口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物＜腫瘍＞	54	36	18	7.0
02102	食道の悪性新生物＜腫瘍＞	68	52	16	8.8
02103	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	260	165	95	33.8
02104	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	266	113	153	34.5
02105	直腸S状結腸移行部及び 直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	107	67	40	13.9
02106	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	186	118	68	24.2
02107	胆のう及びその他の胆道の 悪性新生物＜腫瘍＞	125	51	74	16.2
02108	膵の悪性新生物＜腫瘍＞	243	112	131	31.6
02109	喉頭の悪性新生物＜腫瘍＞	6	6	-	0.8
02110	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	460	313	147	59.7
02111	皮膚の悪性新生物＜腫瘍＞	13	5	8	1.7
02112	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	100	1	99	13.0
02113	子宮の悪性新生物＜腫瘍＞（1）	46	・	46	11.4
02114	卵巣の悪性新生物＜腫瘍＞（1）	31	・	31	7.7
02115	前立腺の悪性新生物＜腫瘍＞（2）	81	81	・	22.1
02116	膀胱の悪性新生物＜腫瘍＞	52	36	16	6.8
02117	中枢神経系の悪性新生物＜腫瘍＞	22	13	9	2.9
02118	悪性リンパ腫	115	66	49	14.9
02119	白血病	89	44	45	11.6
02120	その他のリンパ組織、造血組織 及び関連組織の悪性新生物＜腫瘍＞	19	11	8	2.5
02121	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	246	124	122	31.9
02200	その他の新生物＜腫瘍＞	79	42	37	10.3
02201	中枢神経系のその他の新生物＜腫瘍＞	16	9	7	2.1
02202	中枢神経系を除くその他の新生物＜腫瘍＞	63	33	30	8.2
03000	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	43	25	18	5.6
03100	貧血	22	12	10	2.9
03200	その他の血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	21	13	8	2.7
04000	内分泌、栄養及び代謝疾患	205	108	97	26.6
04100	糖尿病	115	64	51	14.9
04200	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	90	44	46	11.7

注：1）（1）は女性人口10万に対する率である。

2）（2）は男性人口10万に対する率である。

3）死亡率の分母に用いた人口：総務省統計局の資料に基づき、令和7年10月1日現在の日本人口

死因分類 番 号	死 因	死 亡 数			死 亡 率
		総数	男	女	
05000	精神及び行動の障害	145	68	77	18.8
05100	血管性及び詳細不明の認知症	133	59	74	17.3
05200	その他の精神及び行動の障害	12	9	3	1.6
06000	神経系の疾患	452	194	258	58.7
06100	髄膜炎	-	-	-	-
06200	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	20	11	9	2.6
06300	パーキンソン病	103	57	46	13.4
06400	アルツハイマー病	197	56	141	25.6
06500	その他の神経系の疾患	132	70	62	17.1
07000	眼及び付属器の疾患	-	-	-	-
08000	耳及び乳様突起の疾患	1	-	1	0.1
09000	循環器系の疾患	2 355	1 097	1 258	305.8
09100	高血圧性疾患	94	46	48	12.2
09101	高血圧性心疾患及び心腎疾患	35	16	19	4.5
09102	その他の高血圧性疾患	59	30	29	7.7
09200	心疾患（高血圧性を除く）	1 325	575	750	172.1
09201	慢性リウマチ性心疾患	11	2	9	1.4
09202	急性心筋梗塞	143	77	66	18.6
09203	その他の虚血性心疾患	97	55	42	12.6
09204	慢性非リウマチ性心内膜疾患	94	33	61	12.2
09205	心筋症	24	16	8	3.1
09206	不整脈及び伝導障害	212	105	107	27.5
09207	心不全	711	272	439	92.3
09208	その他の心疾患	33	15	18	4.3
09300	脳血管疾患	735	385	350	95.5
09301	くも膜下出血	84	34	50	10.9
09302	脳内出血	234	128	106	30.4
09303	脳梗塞	400	214	186	51.9
09304	その他の脳血管疾患	17	9	8	2.2
09400	大動脈瘤及び解離	159	71	88	20.6
09500	その他の循環器系の疾患	42	20	22	5.5
10000	呼吸器系の疾患	1 747	961	786	226.9
10100	インフルエンザ	51	27	24	6.6
10200	肺炎	733	349	384	95.2
10300	急性気管支炎	2	1	1	0.3
10400	慢性閉塞性肺疾患	98	87	11	12.7
10500	喘息	11	5	6	1.4
10600	その他の呼吸器系の疾患	852	492	360	110.6
10601	誤嚥性肺炎	531	304	227	69.0
10602	間質性肺疾患	173	109	64	22.5
10603	その他の呼吸器系の疾患 （10601及び10602を除く）	148	79	69	19.2
11000	消化器系の疾患	416	202	214	54.0
11100	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	13	7	6	1.7
11200	ヘルニア及び腸閉塞	62	31	31	8.1
11300	肝疾患	111	70	41	14.4
11301	肝硬変（アルコール性を除く）	53	25	28	6.9
11302	その他の肝疾患	58	45	13	7.5
11400	その他の消化器系の疾患	230	94	136	29.9
12000	皮膚及び皮下組織の疾患	33	15	18	4.3

を厚生労働省で推計。

死因分類 番号	死 因	死 亡 数			死 亡 率
		総数	男	女	
13000	筋骨格系及び結合組織の疾患	87	40	47	11.3
14000	腎尿路生殖器系の疾患	400	173	227	51.9
14100	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	53	20	33	6.9
14200	腎不全	222	112	110	28.8
14201	急性腎不全	22	12	10	2.9
14202	慢性腎臓病	173	91	82	22.5
14203	詳細不明の腎不全	27	9	18	3.5
14300	その他の腎尿路生殖器系の疾患	125	41	84	16.2
15000	妊娠、分娩及び産じょく（１）	-	-	-	-
16000	周産期に発生した病態	2	1	1	0.3
16100	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	-	-	-	-
16200	出産外傷	-	-	-	-
16300	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	2	1	1	0.3
16400	周産期に特異的な感染症	-	-	-	-
16500	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	-	-	-	-
16600	その他の周産期に発生した病態	-	-	-	-
17000	先天奇形、変形及び染色体異常	19	9	10	2.5
17100	神経系の先天奇形	2	2	-	0.3
17200	循環器系の先天奇形	8	4	4	1.0
17201	心臓の先天奇形	5	2	3	0.6
17202	その他の循環器系の先天奇形	3	2	1	0.4
17300	消化器系の先天奇形	-	-	-	-
17400	その他の先天奇形及び変形	5	1	4	0.6
17500	染色体異常、他に分類されないもの	4	2	2	0.5
18000	症状、徴候及び異常臨床所見・異常 検査所見で他に分類されないもの	1 871	599	1 272	243.0
18100	老衰	1 385	323	1 062	179.9
18200	乳幼児突然死症候群	-	-	-	-
18300	その他の症状、徴候及び異常臨床所見・ 異常検査所見で他に分類されないもの	486	276	210	63.1
20000	傷病及び死亡の外因	493	288	205	64.0
20100	不慮の事故	284	153	131	36.9
20101	交通事故	24	15	9	3.1
20102	転倒・転落・墜落	77	33	44	10.0
20103	不慮の溺死及び溺水	61	24	37	7.9
20104	不慮の窒息	58	35	23	7.5
20105	煙、火及び火災への曝露	1	1	-	0.1
20106	有害物質による不慮の中毒及び 有害物質への曝露	1	-	1	0.1
20107	その他の不慮の事故	62	45	17	8.1
20200	自殺	122	80	42	15.8
20300	他殺	3	2	1	0.4
20400	その他の外因	84	53	31	10.9
22000	特殊目的用コード	148	90	58	19.2
22100	重症急性呼吸器症候群[SARS]	-	-	-	-
22200	その他の特殊目的用コード	148	90	58	19.2
22201	新型コロナウイルス感染症	148	90	58	19.2
22202	新型コロナウイルス感染症ワクチン	-	-	-	-
22203	その他の特殊目的用コード (22201及び22202を除く)	-	-	-	-

第4表 三大死因死亡数, 性・年齢階級別(2-1)

年 齢	全 死 因			悪 性 新 生									
				総 数		口唇, 口腔, 咽頭		食 道		胃		結 腸	
	総数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
総 数	11 255	5 407	5 848	1 414	1 175	36	18	52	16	165	95	113	153
0	9	5	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
0～4	10	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5～9	2	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
10～14	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15～19	5	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20～24	11	6	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25～29	12	8	4	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-
30～34	13	9	4	2	2	-	-	-	-	-	-	-	1
35～39	29	16	13	2	5	-	-	-	-	1	1	-	1
40～44	44	28	16	6	12	-	-	-	-	2	1	1	-
45～49	74	53	21	11	11	-	-	-	-	-	3	1	1
50～54	120	80	40	25	14	3	1	2	-	4	-	2	2
55～59	178	118	60	38	38	1	-	2	1	1	1	4	6
60～64	299	201	98	72	55	3	1	1	1	9	3	12	7
65～69	522	350	172	146	91	9	1	6	2	11	5	10	11
70～74	890	619	271	230	107	3	1	13	2	32	7	19	15
75～79	1 283	837	446	275	155	8	2	11	2	27	12	17	20
80～84	1 546	860	686	206	163	3	2	7	3	25	11	21	17
85～89	2 240	1 038	1 202	225	245	4	5	6	2	27	18	12	30
90～94	2 327	822	1 505	128	190	1	4	4	2	17	20	8	26
95～99	1 295	298	997	41	76	1	1	-	1	8	12	4	14
100～	354	56	298	5	9	-	-	-	-	-	1	2	2
不 詳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第4表 三大死因死亡数, 性・年齢階級別 (2-2)

年 齢	悪 性 新 生 物													
	皮 膚		乳 房		子 宮		卵 巢		前 立 腺		膀 胱		中 枢 神 経 系	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
総 数	5	8	1	99	.	46	.	31	81	.	36	16	13	9
0	-	-	-	-	.	-	.	-	-	.	-	-	-	-
1	-	-	-	-	.	-	.	-	-	.	-	-	-	-
2	-	-	-	-	.	-	.	-	-	.	-	-	-	-
3	-	-	-	-	.	-	.	-	-	.	-	-	-	-
4	-	-	-	-	.	-	.	-	-	.	-	-	-	-
0～4	-	-	-	-	.	-	.	-	-	.	-	-	-	-
5～9	-	-	-	-	.	-	.	-	-	.	-	-	-	1
10～14	-	-	-	-	.	-	.	-	-	.	-	-	-	-
15～19	-	-	-	-	.	-	.	-	-	.	-	-	-	-
20～24	-	-	-	-	.	-	.	-	-	.	-	-	-	-
25～29	-	-	-	-	.	-	.	-	-	.	-	-	-	-
30～34	-	-	-	-	.	1	.	-	-	.	-	-	1	-
35～39	-	-	-	1	.	-	.	1	-	.	-	-	-	-
40～44	-	-	-	2	.	1	.	-	-	.	-	-	-	-
45～49	-	-	-	2	.	1	.	1	-	.	-	-	-	-
50～54	-	-	-	2	.	1	.	1	-	.	-	-	-	1
55～59	1	1	-	7	.	5	.	2	-	.	-	-	3	1
60～64	-	-	-	8	.	4	.	3	4	.	-	-	-	1
65～69	-	-	-	10	.	9	.	3	2	.	2	-	1	-
70～74	-	-	-	12	.	5	.	4	6	.	4	1	4	-
75～79	2	1	1	12	.	8	.	5	13	.	8	1	2	2
80～84	1	1	-	18	.	4	.	4	13	.	1	1	-	1
85～89	-	1	-	13	.	3	.	5	17	.	9	4	2	2
90～94	1	3	-	9	.	3	.	2	15	.	10	7	-	-
95～99	-	1	-	3	.	1	.	-	11	.	1	1	-	-
100～	-	-	-	-	.	-	.	-	-	.	1	1	-	-
不 詳	-	-	-	-	.	-	.	-	-	.	-	-	-	-

								心 疾 患 (高血圧性を除く)		脳 血 管 疾 患	
悪性リンパ腫		白 血 病		その他のリンパ [*] ・造血・関連組織		そ の 他		男	女	男	女
男	女	男	女	男	女	男	女				
66	49	44	45	11	8	124	122	575	750	385	350
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	1	1
1	-	-	1	-	-	1	2	4	-	3	-
-	-	1	-	-	-	3	-	3	1	7	3
2	1	-	1	-	-	3	2	7	1	7	5
-	2	1	3	-	-	5	1	12	2	9	1
2	1	2	1	1	-	5	7	17	4	18	2
4	2	6	4	1	-	16	5	16	8	31	12
13	4	6	2	-	1	20	11	44	14	39	15
8	3	10	7	1	1	18	16	69	34	63	32
10	9	6	5	3	1	18	15	93	70	72	40
13	11	9	13	4	2	19	30	124	167	75	71
10	12	3	7	1	2	12	24	132	228	45	93
3	3	-	-	-	1	2	8	41	171	11	60
-	1	-	-	-	-	-	-	10	49	4	14
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第5表 乳児死亡数, 新生児死亡数

乳児死因 分類番号	死 因	乳児死亡数			新生児死亡数		
		総数	男	女	総数	男	女
	総 数	9	5	4	5	3	2
Ba 01	腸管感染症	-	-	-	-	-	-
Ba 02	敗血症	1	1	-	-	-	-
Ba 03	麻疹	-	-	-	-	-	-
Ba 04	ウイルス性肝炎	-	-	-	-	-	-
Ba 05	その他の感染症及び寄生虫症	-	-	-	-	-	-
Ba 06	悪性新生物 <腫瘍>	-	-	-	-	-	-
Ba 07	白血病	-	-	-	-	-	-
Ba 08	その他の悪性新生物 <腫瘍>	-	-	-	-	-	-
Ba 09	その他の新生物 <腫瘍>	-	-	-	-	-	-
Ba 10	栄養失調症及びその他の栄養欠乏症	-	-	-	-	-	-
Ba 11	代謝障害	-	-	-	-	-	-
Ba 12	髄膜炎	-	-	-	-	-	-
Ba 13	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	-	-	-	-	-	-
Ba 14	脳性麻痺	-	-	-	-	-	-
Ba 15	心疾患（高血圧性を除く）	-	-	-	-	-	-
Ba 16	脳血管疾患	-	-	-	-	-	-
Ba 17	インフルエンザ	-	-	-	-	-	-
Ba 18	肺炎	-	-	-	-	-	-
Ba 19	喘息	-	-	-	-	-	-
Ba 20	ヘルニア及び腸閉塞	-	-	-	-	-	-
Ba 21	肝疾患	-	-	-	-	-	-
Ba 22	腎不全	-	-	-	-	-	-
Ba 23	周産期に発生した病態	2	1	1	2	1	1
Ba 24	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	-	-	-	-	-	-
Ba 25	出産外傷	-	-	-	-	-	-
Ba 26	出生時仮死	-	-	-	-	-	-
Ba 27	新生児の呼吸窮<促>迫	-	-	-	-	-	-
Ba 28	周産期に発生した肺出血	1	1	-	1	1	-

乳児死因 分類番号	死 因	乳児死亡数			新生児死亡数		
		総数	男	女	総数	男	女
Ba 29	周産期に発生した心血管障害	-	-	-	-	-	-
Ba 30	その他の周産期に特異的な呼吸障害 及び心血管障害	1	-	1	1	-	1
Ba 31	新生児の細菌性敗血症	-	-	-	-	-	-
Ba 32	その他の周産期に特異的な感染症	-	-	-	-	-	-
Ba 33	胎児及び新生児の出血性障害及び 血液障害	-	-	-	-	-	-
Ba 34	その他の周産期に発生した病態	-	-	-	-	-	-
Ba 35	先天奇形, 変形及び染色体異常	4	3	1	3	2	1
Ba 36	神経系の先天奇形	2	2	-	2	2	-
Ba 37	心臓の先天奇形	1	1	-	-	-	-
Ba 38	その他の循環器系の先天奇形	-	-	-	-	-	-
Ba 39	呼吸器系の先天奇形	-	-	-	-	-	-
Ba 40	消化器系の先天奇形	-	-	-	-	-	-
Ba 41	筋骨格系の先天奇形及び変形	1	-	1	1	-	1
Ba 42	その他の先天奇形及び変形	-	-	-	-	-	-
Ba 43	染色体異常, 他に分類されないもの	-	-	-	-	-	-
Ba 44	乳幼児突然死症候群	-	-	-	-	-	-
Ba 45	その他のすべての疾患	2	-	2	-	-	-
Ba 46	不慮の事故	-	-	-	-	-	-
Ba 47	交通事故	-	-	-	-	-	-
Ba 48	転倒・転落・墜落	-	-	-	-	-	-
Ba 49	不慮の溺死及び溺水	-	-	-	-	-	-
Ba 50	胃内容物の誤えん及び気道閉塞を 生じた食物等の誤えん＜吸引＞	-	-	-	-	-	-
Ba 51	その他の不慮の窒息	-	-	-	-	-	-
Ba 52	煙, 火及び火炎への曝露	-	-	-	-	-	-
Ba 53	有害物質による不慮の中毒及び 有害物質への曝露	-	-	-	-	-	-
Ba 54	その他の不慮の事故	-	-	-	-	-	-
Ba 55	他殺	-	-	-	-	-	-
Ba 56	その他の外因	-	-	-	-	-	-

合計特殊出生率について

合計特殊出生率は「15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で、一人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

（計算式）

$$\text{合計特殊出生率} = \left\{ \frac{\text{母の年齢別出生数}}{\text{年齢別女性人口}} \right\} \text{の15歳から49歳までの合計}$$

〔令和7年合計特殊出生率(佐賀県)の算出表〕

年齢階級 (歳)	年齢階級別 女性人口(人) ①	母の年齢別 出生数 (人) ②	母の年齢階級別 出生率 ②／①×5
15～19	19,000	45	0.01184
20～24	16,000	407	0.12719
25～29	15,000	1,314	0.43800
30～34	16,000	1,563	0.48844
35～39	20,000	1,008	0.25200
40～44	23,000	260	0.05652
45～49	25,000	12	0.00240
計	134,000	4,609	1.37639

合計特殊出生率

1.38

注：分母に用いた女性人口（日本人人口）

総務省統計局の資料に基づき、令和7年10月1日現在の人口を厚生労働省で推計。